

# にしっこ 西っ子のみなさんへ

4月15日

少し前になるのですが、4月8日は今年もっとも大きな満月「スーパームーン」が見られました。満月は、1年のうちに何度も見られるのですが、地球と月の距離がいつも同じではないため、見かけの大きさが変化します。

ところで、お月様の形が毎日変化していることは知っていますね。毎日形がどのように変わっていくのか観察してみるとおもしろいですよ。また、月を見る時刻を決めて観察すると、毎日見える方角が変わっていきます。同じ形にもどるまでに何日かかるかや、太陽の位置と月の形の関係など、自分の目で確かめて見るとよいでしょう。（4年生で学習）

普段は忙しくて、月のことなんかかまっていられないかもしれませんが、今は時間があるとと思うので、よかったら観察してみてください。

満月は、夜の間ではあればいつでも見られますが、今日の月は、夕方に空を見上げても、みなさんが寝るころに空を見上げても見ることはできませんよ。では、いつなら見る事ができるのでしょうか？ 時々空を見て、月を探してみてください。

昔の人は、月の形で暦をつくっていましたが、月の形を観察しているとその理由もわかるはずですよ。

ところで右の満月の写真の黒い部分 何に見えますか？ 日本人は、「ウサギがモチをついている」ように見えるのだそうですが、「大きなハサミをもったカニ」のようにも見えます。国民によって、見え方が違うみたいですよ。みなさんは、何に見えますか？

（校長より）



